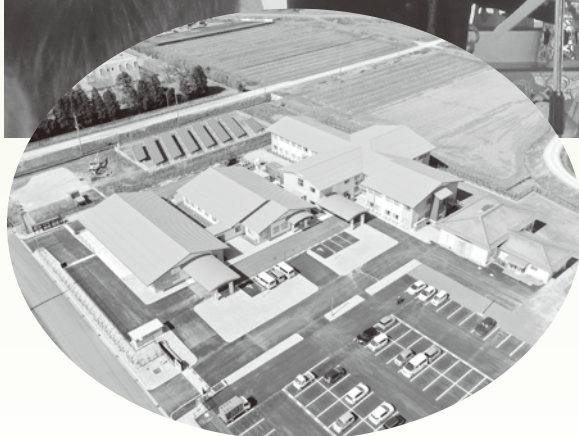




3月25日 竣工式



障害者支援施設「湖北まこも」改築工事竣工

- 2019年10月30日に着工し、2021年2月28日に完成
- 新しい施設は、鉄骨造2階建ての居住棟、平屋の作業棟、管理棟からなり、床面積延べ3347平方メートルと旧施設の1.7倍
- 総事業費は11億1513万円で、国、県、長浜、米原両市より計4億8173万円の補助を受ける
- 設計は湖北設計(米原市下多良)、施工は伊藤組(彦根市小泉町)

理事長あいさつ

社会福祉法人 湖北会 理事長 赤井耕太郎

「湖北まこも」は、去る3月25日にめでたく竣工式を執り行わせていただきました。

この人類初のコロナ禍での苦しい中、建設に着工し、完成できたことに万感の思いがこみ上げてきます。

「湖北まこも」につきましては、築37年目で老朽化が進み、平成30年の台風21号で屋根がめくれるなどの大きなダメージを受け、居住されている利用者の皆さんに大変ご迷惑とご不安をおかけし、心苦しく感じておりました。

そんな姿を見るにつけ、なんとかしなければと家族会と一致団結のもと関係機関様にご支援のご協力を呼びかけ、この度の建設に至りました。

新しい「湖北まこも」は2階建てで、利用者の皆さんが平日の夕から朝に、土日は終日過ごされる居住エリアと日中活動エリアがあり、居住エリアは全室個室、日中活動エリアには小部屋を用意し活動に集中できる環境になるよう配慮してあります。

利用者の皆さんが末永く明るい日々を送っていただけることを切に願います。

最後に、この建設に対しご尽力戴きました設計監理監督者様、工事施工者様他関係各位に、紙面をお借りして厚く御礼申し上げますとともに、ここに深く感謝申し上げます。

広報

こほくかい 春号

○発行／湖北会 広報室(法人本部)

○発行者／赤井耕太郎

○住所／滋賀縣長浜市富田町431番地5

○発行日／令和3年4月20日